

個別事業費	8,066 千円
交付金額	3,375 千円

## 地域の実情と課題

出産や育児を機に仕事から離れた女性は、キャリアのブランク等により再就職が難しい状況にある。多様な働き方を望む長期離職中の女性がデジタル技術を習得し、自営型のテレワーカーとして働くなど、就業まで含めた支援を進める必要がある。

## 事業の特徴

デジタルスキルの向上とテレワークを実践的に学べる、就業支援を組み合わせたセミナーとした。講義は原則対面形式で実施したが、テレワーカー就業支援の内容はオンライン方式で実施した。講座の様子を録画し専用サイトでのeラーニングで復習ができるようにした。また、講座内容に関する質問やテレワーカー実務に関する個別相談などはチャットツールで常時対応した。

## 事業の効果

10名が受講し、出産等で就業できない2名を除く8名が就業に結び付いた。講座終了後に実施したアンケートでは、講座の満足度について受講生全員が「満足」と回答し、また、講座の内容が今後の仕事に役立つか、という問いに対しても全員が「役に立つと思う」と回答している。

## 目的・目標

参加者が受講期間内にテレワーカーとして報酬獲得ができるようになることを目指す。

○目標・KPI

・セミナー参加者数

目標15名／実績10名

・デジタルスキルを活用して就業につながった人の数

目標15名／実績8名

## 連携団体

飯田商工会議所及び飯田職業安定協会との連携を通じて、事業の進捗状況を定期的に共有し、助言を受けながら事業を実施した。また、参加者の就業マッチングは、参加者が地域の業務を担えるよう、地元事業所と協力して業務の切り出しを行った。

## 今後の課題

受講生からは、半年間の講座受講後も継続的な情報交換や相談の機会を求める声が寄せられた。今年度の受講生は自主的に情報交換の機会を設定することになったが、行政としても引き続きサポートしていく必要がある。次年度以降の開催にあたっては、講座期間後のフォローアップを充実させ、女性が安心して働ける体制を整えたい。

## 事業の概要

・子育てなどの理由により仕事から離れた女性を対象に、デジタルスキルの向上とテレワークを実践的に学べる就業支援を組み合わせたセミナーを開催する。セミナーでは、単にIT技術を学ぶだけでなく、就職活動や仕事受注に関する実践的な学びを提供し、自営型テレワーカーや他の柔軟な働き方が可能となるよう支援する。

さらに、将来的には地域で安定的に働きたいという希望に応えるため、市の女性相談窓口と連携し、希望する働き方を実現するための伴走支援を行う。こうしたサポートを通じて、女性のキャリア形成と就業支援に継続的かつ総合的に取り組む。

○期間・日数:6か月 週2日開催 1日4時間 (全48日 192時間)

○開催方式:座学による講義を原則とするが、一部オンラインを併用(6日程度) eラーニングの導入

## スケジュール

4月～5月	事業の周知
5月	事前説明会・参加者募集
6月	選考面談
7月～12月	講座実施
随時	就労支援

〓 飯田で在宅ワークデビューしませんか〓



参加費 託児\*  
無料

事情があって外で働くことが難しい

在宅ワークのはじめ方が分からない

時間や場所にとらわれず柔軟に働きたい

事前説明会 2025.FRY 5.9 10:00 > 11:00

ムトスぶらざ & オンライン

新しい働き方、はじめよう

受講生募集  
テレワーカー  
飯田市自営型テレワーカー養成講座

“イテレワーカー”って? 実践 自営型テレワーカー養成講座 “イテレワーカー”は、子育て世代を中心とした、時間場所にとらわれない働き方に興味のある女性を対象とする、テレワーカーとして必要なスキルの取得に特化した講座です。

実施期間 2025年 7月1日(火) ▶ 12月19日(金) 毎週火・金曜日 9:30～14:30

講座概要

カリキュラム概要

- パソコン
- 文章作成
- 会計基礎
- 情報セキュリティ
- 仕事の確保
- テキストコミュニケーション
- ビジネスマナー
- プレゼンテーション基礎

会場 ムトスぶらざ 目標資格 日商PC(文章作成/データ活用)

定員 15名 ※選考面談あり 受講料 30,000円(テキスト代別) ※随時予約

主催 飯田市 運営 伊坪ビジネス株式会社

問合せ 飯田市経済産業振興課 0265-22-5111(内線:5312) 託児 飯田市の一時預かりをご利用いただけます